

平成 30 年度 地域ケアプラザ事業報告書

■ 施設名

浅間台地域ケアプラザ

■ 事業報告

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのように行ったのか、具体的に記載してください。

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との共通部分

1 全事業共通

地域の現状と課題について

- ・西区内で世帯数、地区人口が最も多いエリアで年少割合は2番目に高く、高齢化率は3番目に高い。
- ・地区社協機能が推進され、様々な分野で活躍している高齢者が次世代へとつなげる仕組み作りができてきている。
- ・課題としては、担い手が様々な活動を兼務している。
- ・横浜駅徒歩エリアは、第1子をもつ世帯が多く、マンションが手狭になると転出するケースが目立ち、地域活動が周知しづらい。

(1)相談（高齢者・子ども・障害者分野等の情報提供）

- ・地域の身近な相談窓口として高齢・障がい・子ども等の各分野の相談を受けられるよう館内にパンフレットを常備して対応しています。また、地域の出前講座で地域ケアプラザの機能について情報提供してきました。
- ・五地区六地区の民生委員児童委員協議会や第六地区連合町内会の定例会でケアプラザからの情報を提供しました。
- ・「にしろくふれ愛カフェ」は立ち上げの話し合いから参加し、地域への広報・周知に努めました。
- ・「支えあい勉強会」では30名の参加があり、障がいの映画の上映会を行い、ケアプラザからの情報提供をしました。
- ・センター会議に参加し、パンフレットを作成し、地域に配布し、周知を行いました。
- ・包括からの相談事例で交流の事業への参加につながった方もいました。
- ・法人のホームページや、町内の掲示板や地域の掲示板を活用し、ケアプラザの事業や講座の募集の情報発信に努めました。

(2) 各事業の連携

- ・毎月5職種会議を行い、そこから得た情報は5職種で共有し、「にしろく健康測定会」「認知症サポーター養成講座」などで活用しました。例えば、「男性介護者の集い」で実施したアンケート結果から、認知症の行動や薬についての知識や、介護保険サービスや施設についての知識について学びたいとの要望から、講師を招いて理解を深めました。
- ・包括からの相談事例で交流の事業への参加につながった方もいました。
- ・地域住民の介護予防、健康づくりのきっかけとなるように5職種連携して、未病サポーター養成講座と共にコグニサイズ講座を開催しました。

(3) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

- ・主任介護支援専門員、社会福祉士、看護師、地域活動交流コーディネーター、生活支援コーディネーターとも欠員なく、委託事業を遂行しています。
- ・倫理、個人情報、事故防止、感染症 権利擁護研修等、月に1回部内で研修を計画通りに行いました。
- ・ご利用者がサービス等を選ぶ際は、事業所一覧等を用いて説明を行い、適正な事業所を選べるよう支援しています。

(4) 地域福祉保健のネットワーク構築

- ・「にしろく健康測定会」では、西スポーツセンター、ハートケア横浜、西スポーツセンター、軽井沢中学校が参加し行いました。
- ・子ども関係では、エリア内の子育てサロンや事業所、保育園と連携し連絡会を毎月開催し、子育て支援情報をカレンダーにまとめて地域に毎月発行しました。また、子育て世代を対象に、横浜市民防災センターの見学会を行い14名の参加があり、防災に対する啓発を行いました。他には、学齢期の子どもが集まる子ども食堂「にこにこ広場」では、事務局として運営に携わり、地域の見守りを行っています。「みはらし公園」で行われるプレイパークにも広報などの後方支援を行いました。
- ・多世代交流事業を実施し、浅間台小、宮谷小の児童との交流会を2回行い、参加者が42名ありました。
- ・支えあい勉強会では、「チームにしまる」と第六地区社協と連携し映画の上映会を開催し、地域に障がいの理解を深めました。
- ・ほうかごひろばでは地域で子供達から高齢者まで誰もが安心して過ごせる居場所、地域の中で多世代交流ができる居場所の運営を支援しました。
- ・地域福祉保健ネットワークの構築として、第五地区納涼祭、西地区センターまつりでは戸部本町地域ケアプラザと協力して健康チェックコーナーにて地域住民の健康について、アドバイスや相談に応じました。

(5) 区行政との協働

- ・地区支援チームとして地域に関する情報提供を行ないました。具体的には、第五地区では地域福祉保健計画の推進について、区、社協と共に取り組みました。また、地区懇談会には必ず、出席し地域住民の方達の考えや状況等考慮しながら、グループワークでは司会進行を行い、支援しました。第六地区ではアーツカレッジ情報専門学校と第六地区広報部の会議の情報や地域で行われている子ども食堂の取り組みについて事務局としてサポートしました。
- ・「にこまちこども応援団」の活動で子ども達に「にこまちプラン」の推進の参加ができました。また「ケアぷらっと歩こう1万歩」を見直して事業の改善を図りました。

2 地域活動交流事業

(1) 自主企画事業

- ・多世代交流事業として取り組み、宮谷小学校、浅間台小学校の子ども達と高齢者との交流を行い、42名の参加がありました。
- ・おひさまプラザで、ケアプラザの出張講座を行なって、25名の参加があり、ケアプラザの周知を行いました。
- ・新規でおひさまプラザを使用し障がい者対象の「ヨガ教室」を行い、8名の参加があり、今後は高齢者も参加できる居場所へと発展していけるよう取り組んでいきます。

(2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- ・法人のホームページを活用し、貸室の空き情報や募集している事業や講座の情報を発信し、子育て世代の団体にも使用されています。
- ・地域の団体の定例会等でケアプラザの周知を行ないました。子ども食堂の定例会や民生委員児童委員の講習会などに夜間活用されています。

(3) ボランティアの育成及びコーディネート

- ・「よこはまシニアボランティア講習会」を実施し、2名がデイサービスでの活動につながりました。
- ・ボランティア交流会でボランティア同士の交流とスキルアップをめざすために、「ボランティアの心得」等を説明しました。
- ・ケアプラザ独自の「ボランティアカード」を作成し、毎回そのシートに活動の感想を記入していただき、ボランティア活動者との円滑なコミュニケーションを図っています。
- ・「にしろく健康測定会」では、軽井沢中学校にボランティアの参加をお願いし、17名の参加があり、地域でのボランティア活動のきっかけを作りました。
- ・小中学生の職業体験では、3校14名の受け入れを行いました。また夏休みの事業では、10名の参加があり、ボランティア活動のきっかけ作りを行いました。
- ・区社協との連携で地域のボランティアの発掘・育成を行いました。

(4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- ・地域の会合や定例会に参加して、地域における福祉保健活動団体や人材についての情報を収集し、5職種で共有してきました。
- ・ケアプラザ祭りの際に、貸室団体の活動を紹介し地域に情報提供を行ってきました。また地域の郵便局に事業の作品を定期的に展示してケアプラザの活動を紹介してきました。
- ・各事業や講座の参加者に、地域の福祉保健情報を積極的にお知らせし、参加に繋げてきました。

3 生活支援体制整備事業

(1) 事業実施体制

- ・ 所長、5 職種で月 1 回、情報共有を行い、地区支援について話し合い、「にしろく健康測定会」や「にしろく健康づくり検討会」の方向性や地域支援について話し合いを重ねました。
- ・ 所内会議にて事業について研修を行い、各事業の立場で生活支援体制整備事業について考えてもらい、各事業から発表してもらいました。回覧等でも事業の取り組みについて回覧しています。
- ・ 1 月発行のケアプラザ広報紙にて事業の取り組みについて地域に向けて情報発信の準備をしています。

(2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

- ・ 昨年、第六地区シニアクラブ全体に行ったニーズ調査をもとに、各シニアクラブ総会等で報告の時間をもらい、ニーズ調査の報告を行ったとともに、今後の介護予防・社会参加・支え合い活動等の啓発を行いました。
- ・ にしろく健康づくり検討会にて介護予防、健康づくりに資する活動場所について地域住民とともに、把握し地域で使用できるツールをめざし、取り組んでいます。他にも、地域資源については A y a m u 入力と同時進行で新規情報の把握、更新を行っています。
- ・ 包括支援センターが抱えている生活課題やニーズ、生活支援 C o が把握した生活課題やニーズについて共有し、クリオ横浜西口貳番館自治会や Y T S 自治会、岡野互助会等に連携して取り組んで、介護予防・社会参加・支え合い活動等の啓発を行うことができました。

(3) 連携・協議の場

- ・ ほうかごひろばでは協議体を 9 月に開催しました。協議体の中で高齢者が活躍できる場所について、検討も行いました。こどもが気軽に安心して過ごせる場所としては定着してきています。主催団体だけではなく、自治会役員、子ども会、学校地域コーディネーター等と連携し、高齢者が活躍できる居場所としての取り組みをすすめています。
- ・ 三ツ沢ハイタウン福祉会の定例会議に可能な限り（福祉会の都合に合わせて）出席し、ニーズや課題について共有し、情報提供等を行い、移動販売がスタートしました。他に、1 層 C o からの紹介で他区団地のボランティアセンターにも福祉会メンバー、1 層 C o と一緒に活動先への見学を行い、今後の地域支援の参考となるように支援しました。
- ・ にしろく健康づくり検討会の事務局として、地域で活用できるツールづくりを通して、地域活動の可視化、地域活動の支援に役立てるとともに、地域で暮らす高齢者が通える場所が充実していく取り組みとして地域住民、ハートケア、市体育協会地域連携担当と協力、連携しています。

(4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

- ・ 1 層 C o 協議体へ出席し、2 層 C o の情報共有と課題の共有を行いました。
- ・ 生活支援 C o 連絡会では西区生活支援 C o 通信を区担当係長、1 層 C o 、2 層 C o と協力して取り組み、4 回の発行を予定し、2 回発行が済んでいます。
- ・ 主任 C M と生活支援 C o 通信を持参し、居宅介護事業所（五箇所）の訪問。事業への理解と現在の取組みについて説明、紹介を行い、事業の理解に努めました。また、三ツ沢ハイタウンへの移動販売チラシも必要に応じて居宅介護支援事業者（二箇所）を紹介を行いました。

4 地域包括支援センター運営事業

(1) 総合相談支援業務

① 地域におけるネットワークの構築

- ・ 昨年に引き続き、3自治会に孤立死・孤独死予防に関する啓発活動を行いました。今後も啓発活動は実施していきます。また、地域の見守り活動に関してはそれぞれの強みを活かせるように民生委員、ケアマネジャー、企業との情報交換会を実施し34名の参加がありました。その際、シルバーネットワークの活動紹介も行いました。シルバーネットワークへは班長会等に訪れ、活動モチベーション維持が行えるよう必要性や繋がり大切さを伝える支援をしています。また、シルバーネットワーク活動の流れを参考にし、他自治会でもフローチャート作成に役立てていました。
- ・ にしろく測定会は5月と11月に実施し、75名の参加がありました。区役所だけでなく、様々な分野の担い手やボランティア、軽井沢中学、ハートケア、西スポーツセンターと協同しました。

② 実態把握

- ・ 今年度は出前講座に昨年のアンケート結果であった介護保険や消費者保護の他、社会的フレイルを予防する啓発を行いました。11月までに3カ所合計27名の参加がありました。
- ・ 総合相談支援統計においても介護保険に関する内容が最も多いため、引き続き啓発活動を行っていきます。また、そういった活動により三ツ沢ハイタウンではフレイルを予防する講座依頼を受け実施予定です。

③ 総合相談支援

- ・ 総合相談においては、包括内で相談票による情報共有だけでなく、内容により区や関係機関とも必要な情報を共有しながらケース対応にあたっています。個別のケースでは独居で認知症、障害がある方、医療ニーズが高いケースの対応や生保世帯、家族の介護力不足などにも適切な支援が行えるよう取り組みました。
- ・ 過去の総合相談支援統計において、介護保険に関する内容が最も多いため、積極的に出前講座による啓発活動を行いました。そういった活動から新たなテーマで出前講座の依頼を受け、フレイル予防の講座を実施予定です。

(2) 権利擁護業務

① 成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

- ・ 来年2月にはケアプラザ独自で成年後見制度講座を開催し、個別の相談支援へ役立てていきます。
- ・ 4包括社福士では6月に家族信託勉強会を開催し17名の参加がありました。
- ・ 消費者被害の防止としては、区、社協、社会福祉士共催でふれあい会研修会で講座を開催し、今後の活動に役立つ情報やツールの発信を行いました。
- ・ 個別の支援において成年後見制度活用が必要なケースでは家族申し立てに至りませんが、制度の具体的な手続き方法を説明しました。

②高齢者虐待への対応

- ・個別の虐待疑いケースでは直ぐに虐待相談受付票で区に報告し情報共有をし、同行訪問には至りませんでした但し関係機関とも連携しながら対応しました。
- ・4 包括の社会福祉士にてDS事業所に出向き、支援者向けの虐待防止について講座を12月までに計6回、4事業所に出向き開催しました。また、DSの要望により、虐待の基本的知識の伝達、スタッフのメンタルサポートやコントロールの大切さについても内容を変え対応しました。
- ・「男性介護者の集い」では認知症、介護保険制度やサービスに関し講師を招きました。情報発信も行い、男性介護者も分かち合える場としても提供しています。これまでに2回開催し、13名参加。次回1月に開催予定しています。

③認知症

- ・浅間エリアの認知症キャラバンメイト勉強会では3回実施し、お互いに情報共有できる場としても活用しています
- ・サポーター養成講座においては2回開催しています。1月以降にはジョイナスで定期的に半年間、2月には地域向けにおひさまプラザで認知症サポーター養成講座を行う予定です。
- ・認知症初期集中支援チームの定期的な会議のほか医療、介護へのスムーズな支援に繋がるよう担当ケアマネや区と協力しました。
- ・5月と10月に実施したあけぼの会と共催している介護者の集いでは当事者や家族の参加もあり、日頃の介護について悩みを共有できる場となりました。また、今後も息抜きが行える場として活用してもらえよう支援を続けていきます。
- ・年1回開催している多職種ミーティングでは主たる介護者が精神的に不安定な子供で認知症の両親を抱えているケースを取り上げました。
- ・今年度、認知症キャラバンメイトに1名推薦しエリア内の新たな活動仲間が増えていきます。
- ・お店版の西区認知症ガイドの作成には準備会から参加協力し、店舗への配布も順次行っています。また、横浜ジョイナスへの認知症サポーター養成講座でもお店版認知症ガイドを活用していく予定です。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

①地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ・今年度は民生委員、ケアマネジャー、民間企業の三者を交え情報交換会を実施し34名の参加がありました。
- ・デイサービス・デイケア情報交換会へのサポートとして相互施設見学を4施設実施し、それぞれ施設のサービス向上に繋げました。
- ・今年度出前講座のスタートが遅れてしまい周知が十分に行えていない面があるため、出前講座を開催していない自治会、町内会向けにアプローチをしていきます。

②医療・介護の連携推進支援

- ・9月に自主事業で「終末期の医療・介護」というテーマでケアマネ勉強会を開催し市民病院緩和ケア病棟の専門看護師とヘルパーステーションにし訪問看護の看護師に講演を依頼し、参加者は18名でした。
- ・在宅医療推進の為、ケアマネジャーの活動に役立つ西区訪問医のリストを西区医師会了承のもと作成中です。完成後、年度内にケアマネ事業所に配布する予定です。
- ・区より依頼された認知症ガイド・もしもカードを担当エリアの薬局に訪問し配布し、ケアプラザの周知や顔の見える関係づくりに役立てました。

③ケアマネジャー支援

- ・ケアマネジャーから相談を受けた困難事例について一緒に考え、適応可能な制度や事業の情報提供を行いました。さらに安否確認の為、同行訪問を行い区との連携を図りました。
- ・新任や経験の浅いケアマネジャーについて予防プランの書き方や業務の流れを説明し、支援を行いました。
- ・個別地域ケア会議では各事業所のケアマネジャーに事例提供してもらい、発表の場の提供や多職種と意見交換し考え方のスキルアップ支援に努めました。
- ・ケアマネサロン（7回）の他、自主事業でケアマネ勉強会を年2回開催し、9月に「終末期の医療、介護」というテーマで専門の医療機関、訪問看護事業所に講師を依頼し18名の参加がありました。来年1月にも勉強会を開催予定です。ケアマネジャーに有益な情報提供をしています。
- ・3月にはケアマネサロンでケアマネ交流会を予定しケアマネ同士の親睦を図ります。
- ・平成31年1月には4包括主マネ主催の新任・就労予定のケアマネジャー向けの研修を行う予定です。

（4）多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

- ・地域での見守り活動をしている民間企業と民生委員・ケアマネジャーとの三者の情報交換会を実施しました。（民間企業5社、民生員16名、ケアマネジャー13名参加）民生委員・ケアマネジャー双方から参加民間企業のリストと活動内容が知りたいとの要望があり、今後、資料を作成し提供をしていく予定です。
- ・個別地域ケア会議では11月までに「認知症」や「障害」、「家族の介護力不足」など多問題ケースを3件事例提供してもらい、地域を含む多職種で検討しました。今後、包括レベルの地域ケア会議でも検討していきます。
- ・5月に多職種ミーティングを開催し主たる介護者が精神的に不安定な子供で、認知症の両親を抱えている困難ケースを検討しました。

（5）介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

- ・4包括と区共催事業で介護予防ケアマネジメントに関する研修を行い33名の参加がありました。
- ・自主事業として地域で見守り活動している民間企業と民生委員、ケアマネジャー三者の情報交換会を実施し、情報交換会で得られた企業の見守り情報をまとめていく予定です。
- ・独自のケアマネ勉強会では終末期でも要支援認定の方もいるため「終末期の医療、介護」というテーマで専門の医療機関、訪問看護事業所に講師を依頼し実施しました。更に1月にはスキルアップを目指し「ケアプランチェックの研修会」として“自

立支援に向けたケアマネジメント支援”というテーマで他自治体の取組をケアマネジャー向けに研修を行う予定です。

(6) 一般介護予防事業

一般介護予防事業

- ・今年度は一般向けの前期介護予防講座では67名の参加がありました。後期は2月に開催します。また、既存のグループ等に向け地域活動維持のために体を動かす必要性を理解し、役立ててもらえるよう区と協同し体操講座を開催しました。歌のグループは27名、シニアクラブ会長会15名参加がありました。
- ・にしろく健康測定会では5月、11月に実施し健康維持啓発に努めました。
- ・元気づくりステーション支援では生活Coと共に継続支援を行っています。

5 その他

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との相違部分

施設の適正な管理について

(1) 施設の維持管理について

- ・地域住民の方や高齢者が多く利用する施設として、安全に利用していただけるよう専門業者に依頼し、空調設備、電気設備、給湯設備等定期的に保守点検を行っています。
- ・快適に過ごしていただけるよう、日々の清掃を行い、清潔の保持、備品の補充等を行いました。

(2) 効率的な運営への取組について

- ・物品購入は良く検討し、コスト削減の意識を持ち無駄な出費を減らす等、効率的な運営に取り組んでいます。
- ・ノー残業デーの実施や施設内はの省エネを啓発するポスターを貼る等、職員も意識し、ご利用者にもご協力いただき節約に努めました。

(3) 苦情受付体制について

- ・実施する事業ごとに受付窓口を明確にし、重要事項説明書に記載、また館内に苦情受付についての窓口や流れについてフロー図を掲示しています。
- ・利用者アンケートを実施し、結果、対応については広報誌に掲載、施設内に掲示しました。

(4) 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

- ・避難訓練については、同敷地内の他施設と合同で年４回、ケアプラザ単独で年２回実施しました。部内研修では、防災の意識を高める為、災害委員会を中心に学んでいます。
- ・福祉避難所として日頃より備蓄物資の維持管理を行っています。開設マニュアルを災害委員会で読み込み、理解しやすいよう工夫し、職員で備蓄倉庫の確認や発電機の操作方法を学びました。
- ・緊急時の対応については、AEDの取り扱い等西消防署にお願いし、講習を行っています。
- ・敷地内の出入り口に防犯カメラを設置、夜間は同敷地内の宿直者（委託）配置されています。

(5) 事故防止への取組について

- ・少しでもヒヤリと思ったことはヒヤリハット報告書を作成し、職員に対策を周知し事故の防止に努めました。
- ・環境面では、日々の巡回、点検を実施し危険の早期発見に努めています。
- ・事故が起きた際は、マニュアルにしたがい迅速に対応し、職員で原因や対策等を検討、周知を行い再発防止に努めました。

(6) 個人情報保護の体制及び取組について

- ・個人情報の研修を年２回計画し、情報の大切さ漏洩後のご利用者様への損害等について考え学んでいます。
- ・各部署ごとに個人情報のチェック表を作成し、常に意識できるようにしています。
- ・取り扱いは作成している手順書通りに行い、FAXの所には手順掲示する等取り組んでいます。個人情報の取扱手順等見直しも行いました。

(7) 情報公開への取組について

- ・年4回、広報誌を発行し、講座のお知らせや協力医による医療情報等を地域へ提供しています。
- ・各地区の民児協へも講座等のチラシを持参し、情報提供を行いました。
- ・法人のホームページでは、毎月地域交流・通所介護の情報を更新し、広報誌も掲載しています。

(8) 人権啓発への取組について

- ・職員研修では、権利擁護や虐待防止等、人権の大切さや世論調査等の結果を把握し通報先の確認や人権に関わる研修を行っています。
- ・施設内には、人権についてのポスターの掲示、リーフレットを置き、来所者の方へ人権について意識していただけるようにしました。

(9) 環境等への配慮及び取組について

- ・節電、節水等 職員一人一人が意識し省エネに取り組んでいます。
冷暖房使用時は、冬場の室温が20度、夏場の室温27度を目安に、こまめに調整しました。
- ・外出の際は、出来るだけアシスト自転車を使用し、車の燃料使用量とCO2の削減に努めています。

介護保険事業

● 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

《職員体制》

看護師	1名
主任ケアマネジャー	1名
社会福祉士	1名

《目標に対する成果等》

高齢者の生活機能維持・向上、自立支援を配慮したケアプランを作成し、適切にケアマネジメントと定期的なモニタリングを行いました。
その都度プランの見直しも行い、ご利用者が自立支援の観点を大切に在宅で生活できるよう支援して参りました。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- 自己負担は頂いておりません。



《その他（特徴的な取組、PR等）》

出前講座の実施や相談対応においてもフットワーク軽く、訪問対応も継続して行いました。

《利用者実績》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
152	156	156	159	154	157
10月	11月	12月	1月	2月	3月
157	160	168	162	165	168

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

管理者兼介護支援専門員（常勤兼務） 1名
 介護支援専門員（常勤専従） 4名

合計 5名

《目標》

- ・ 質の高い安定したケアマネジメントの提供
- ・ 地域包括と連携し、ターミナル・困難事例等緊急性の高いケースの受け入れ
- ・ 医療機関や地域との連携強化

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- 居宅介護支援について、実費負担は頂いておりません。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

地域包括と連携し、介護支援専門員5名体制による緊急性の高い困難ケースの受け入れや地域ケアプラザの居宅介護支援として、医療や地域との信頼のおける関係作りの強化をしております。

《利用者実績》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
157	155	163	163	166	168
10月	11月	12月	1月	2月	3月
167	166	159	154	147	149

● 通所介護・認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

- 健康チェック
- 入浴
- 食事
- 送迎
- 体操・機能訓練・レクリエーション

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

●	1割負担分	2割負担分
(要介護1)	692円	1,383円
(要介護2)	816円	1,632円
(要介護3)	947円	1,893円
(要介護4)	1,076円	2,151円
(要介護5)	1,205円	2,410円
● 食費負担	650円	

《事業実施日数》 週7日

《提供時間》 9:00 ~ 16:30

《職員体制》

管理者	1名	機能訓練指導員	2名
生活相談員	3名	運転兼業務員	3名
看護職員	2名		
介護職員	13名		

《目標》

- ・健康チェック・入浴・レクリエーション、機能訓練などの必要な介護サービスを提供することで生活上の機能を維持し、清潔保持、精神面の活性化等を図っていきます。
- ・快適に過ごしていただけるよう、環境の整備に努めます。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

自然に囲まれ四季折々の花が咲き、鳥の声が聞こえる落ち着いた環境です。おもてなしの心を大切に充実した時間を過ごして頂けるよう、スタッフが一丸となってサービスを提供しています。

《利用者実績（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
647	676	683	680	658	627
10月	11月	12月	1月	2月	3月
636	606	557	524	571	603

● 介護予防通所介護・第1号通所事業・介護予防認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

- 健康チェック ●入浴
- 食事 ●送迎
- 体操・機能訓練・レクリエーション

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

	1割負担分	2割負担分
●週1回利用 （事業対象者・要支援1・要支援2）	1,766円	3,531円
●週2回利用 （事業対象者・要支援2）	3,621円	7,241円
●食費負担	650円	

《事業実施日数》 週7日

《提供時間》 9:00 ~ 16:30

《職員体制》

管理者	1名	機能訓練指導員	2名
生活相談員	3名	運転兼業務員	3名
看護職員	2名		
介護職員	13名		

《目標》

- ・健康チェック・入浴・レクリエーション、機能訓練などの必要な介護サービスを提供することで生活上の機能を維持し、清潔保持、精神面の活性化等を図っていきます。
- ・快適に過ごしていただけるよう、環境の整備に努めます。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

自然に囲まれ四季折々の花が咲き、鳥の声が聞こえる落ち着いた環境です。おもてなしの心を大切に充実した時間を過ごして頂けるよう、スタッフが一丸となってサービスを提供しています。

《利用者実績（契約者数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
7	9	9	9	8	8
10月	11月	12月	1月	2月	3月
8	9	8	7	5	4

平成30年度「浅間台地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(一般会計)<地域活動>

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	15,081,321		15,081,321	17,730,170	△ 2,648,849	横浜市より
利用料金収入			0	0	0	この列は入力しない
指定管理料充当 事業	1,145,829		1,145,829	0	1,145,829	
自主事業収入			0	0	0	この列は入力しない
雑入	0		0	397,730	△ 397,730	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	この列は入力しない
駐車場利用料金収入			0	0	0	この列は入力しない
その他(指定管理料充当)	0		0	0	0	
その他(施設使用料相当額 法人負担分)			0	0	0	
その他(提案時控除 法人負担分)			0	0	0	
収入合計	16,227,150	0	16,227,150	18,127,900	△ 1,900,750	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,689,000		10,689,000	13,675,497	△ 2,986,497	
本俸	8,049,000		8,049,000	9,268,205	△ 1,219,205	
社会保険料	900,000		900,000	1,331,582	△ 431,582	
手当計	1,500,000		1,500,000	2,720,239	△ 1,220,239	
健康診断費	60,000		60,000	83,829	△ 23,829	
勤労者福祉共済掛金	90,000		90,000	121,387	△ 31,387	ママふりしど
退職給付引当金繰入額	90,000		90,000	150,255	△ 60,255	
その他	0		0	0	0	
事務費	884,572		884,572	1,170,111	△ 285,539	
旅費	13,572		13,572	2,580	10,992	
消耗品費	450,000		450,000	327,496	122,504	
会議随費	10,000		10,000	4,835	5,165	
印刷製本費	15,000		15,000	11,501	3,499	
通信費	180,000		180,000	162,350	17,650	
使用料及び賃借料	0		0	2,850	△ 2,850	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	2,850	△ 2,850	
備品購入費	100,000		100,000	359,182	△ 259,182	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	33,000		33,000	57,538	△ 24,538	
職員等研修費	10,000		10,000	0	10,000	
振込手数料	1,000		1,000	1,349	△ 349	
リース料	7,000		7,000	0	7,000	
手数料	1,000		1,000	0	1,000	
地域協力費	4,000		4,000	6,700	△ 2,700	
その他	60,000		60,000	233,730	△ 173,730	
事業費	1,187,829		1,187,829	911,844	275,985	
運営協議会経費	42,000		42,000	24,653	17,347	予算・指定額
指定管理料充当 事業	1,145,829		1,145,829	887,191	258,638	
管理費	2,610,629		2,610,629	1,276,409	1,334,220	
建築物・建築設備点検	21,572		21,572	616,854	△ 595,282	予算・指定額
光熱水費	1,046,057		1,046,057	332,162	713,895	
電気料金			0	0	0	
ガス料金			0	0	0	この列は入力しない
水道料金			0	0	0	
清掃費	250,000		250,000	0	250,000	
修繕費	874,000		874,000	327,393	546,607	予算・指定額
機械整備費	80,000		80,000	0	80,000	
設備保全費	339,000		339,000	0	339,000	
空調衛生設備保守	150,000		150,000	0	150,000	
消防設備保守	50,000		50,000	0	50,000	
電気設備保守	19,000		19,000	0	19,000	
害虫駆除清掃保守	20,000		20,000	0	20,000	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	100,000		100,000	0	100,000	
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
公租公課	855,120	0	855,120	1,094,039	△ 238,919	
事業所税			0	0	0	この列は入力しない
消費税	855,120		855,120	1,094,039	△ 238,919	
印紙税			0	0	0	この列は入力しない
その他()			0	0	0	この列は入力しない
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	この列は入力しない
本部分			0	0	0	この列は入力しない
当該施設分			0	0	0	この列は入力しない
ニーズ対応費			0	0	0	この列は入力しない
支出合計	16,227,150	0	16,227,150	18,127,900	△ 1,900,750	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入	1,145,829		1,145,829	0	1,145,829	
自主事業費支出	1,145,829		1,145,829	0	1,145,829	
自主事業収支	0	0	0	0	0	→自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入	0		0	0	0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	0	0	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	0	0	

平成30年度「浅間台地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(特別会計)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料(包括)	22,718,973		22,718,973	25,166,711	△ 2,447,738	横浜市より
指定管理料(介護予防)	147,954		147,954	134,973	12,981	横浜市より
指定管理料(生活支援)	5,789,000		5,789,000	5,209,451	579,549	横浜市より
利用料金収入			0		0	この列は入力しない
指定管理料充当事業(包括)			0		0	
指定管理料充当事業(介護予防)			0		0	
指定管理料充当事業(生活支援)	0		0		0	
自主事業収入			0		0	この列は入力しない
雑入	50,000	0	50,000		50,000	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他(指定管理料充当)	0		0		0	
その他(提案時控除 法人負担分)			0		0	
収入合計	28,705,927	0	28,705,927	30,511,135	△ 1,805,208	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,519,000	0	25,519,000	27,848,305	△ 2,329,305	
本俸	15,790,000		15,790,000	16,853,543	△ 1,063,543	
社会保険料	3,142,000		3,142,000	3,750,456	△ 608,456	
手当計	5,753,000		5,753,000	6,369,037	△ 616,037	
健康診断費	50,000		50,000	53,847	△ 3,847	
勤労者福祉共済掛金	0		0	373,837	△ 373,837	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	414,000		414,000	447,585	△ 33,585	
その他	370,000		370,000	0	370,000	
事務費	429,943	0	429,943	1,466,135	△ 1,036,192	
旅費	20,000		20,000	25,970	△ 5,970	
消耗品費	180,000		180,000	175,763	4,237	
会議随費	20,000		20,000	2,382	17,618	
印刷製本費	6,000		6,000	5,666	334	
通信費	120,000		120,000	139,317	△ 19,317	
使用料及び賃借料	0	0	0	310	△ 310	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	310	△ 310	
備品購入費	10,000		10,000	888,444	△ 878,444	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	20,000		20,000	21,415	△ 1,415	
職員等研修費	20,000		20,000	22,500	△ 2,500	
振込手数料	1,000		1,000	2,681	△ 1,681	
リース料	1,943		1,943	0	1,943	
手数料			0	0	0	
地域協力費	4,000		4,000	3,300	700	
その他	27,000		27,000	178,387	△ 151,387	
事業費	2,012,669	0	2,012,669	845,390	1,167,279	
協力医	630,000		630,000	567,000	63,000	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(包括)	925,715		925,715	72,426	853,289	
指定管理料充当事業(介護予防)	147,954		147,954	134,973	12,981	
指定管理料充当自主事業(生活支援)	309,000		309,000	70,991	238,009	予算:指定額
管理費	694,315	0	694,315	351,305	343,010	
建築物・建築設備点検			0	175,986	△ 175,986	予算:指定額
光熱水費	263,315	0	263,315	88,295	175,020	
電気料金			0	0	0	
ガス料金			0	0	0	この列は入力しない
水道料金			0	0	0	
清掃費	70,000		70,000		70,000	
修繕費	276,000		276,000	87,024	188,976	予算:指定額
機械警備費	20,000		20,000		20,000	
設備保全費	65,000	0	65,000	0	65,000	
空調衛生設備保守	30,000		30,000		30,000	
消防設備保守	10,000		10,000		10,000	
電気設備保守	5,000		5,000		5,000	
害虫駆除清掃保守	5,000		5,000		5,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	15,000		15,000		15,000	
共益費			0		0	
その他			0		0	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税			0		0	
その他()			0		0	この列は入力しない
事務経費(計算根拠を説明欄に記)	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設設分			0		0	
二一ス対応費			0		0	
支出合計	28,655,927	0	28,655,927	30,511,135	△ 1,855,208	
差引	50,000	0	50,000	0	50,000	

自主事業費収入	0					
自主事業費支出	0					
自主事業収支	0			0		⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入				0		駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人
管理許可・目的外使用許可支出				0		使用料(横浜市への支払等)、駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支				0		

平成 30年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 浅間台地域ケアプラザ

平成30年4月1日～平成31年3月31日
(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			予防通所介護・第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	2239	4214	-1975	32876	33978	-1102	68842	63858	4984	2720	5216	-2496
	その他	87	5350	-5263	1913	2098	-185	13292	15481	-2189	290	325	-35
	事業・負担金収入		5293	-5293	1487	1464	23	7602	9813	-2211	290	325	-35
	利用者食費等			0			0	5184	5219	-35			0
	認定調査委託料			0	360	572	-212			0			0
	職員給食収入他	51	57	-6	66	62	4	506	449	57			0
	その他	36		36			0			0			0
	収入合計(A)	2326	9564	-7238	34789	36076	-1287	82134	79339	2795	3010	5541	-2531
	支出	人件費	21556	22105	-549	23007	24894	-1887	62668	67012	-4344		
事務費		1290	1298	-8	452	415	37	6260	5985	275			0
事業費		190	181	9	115	51	64	4542	5030	-488			0
管理費		1247	1326	-79	74	18	56	3012	2451	561			0
その他		56	7358	-7302	118	62	56	514	346	168	0	0	0
利用者負担軽減額				0			0	96	7	89			0
消費税				0			0			0			0
介護予防プラン委託料			7301	-7301			0			0			0
職員給食費他		56	57	-1	118	62	56	418	339	79			0
その他				0			0			0			0
支出合計(B)	24339	32268	-7929	23766	25440	-1674	76996	80824	-3828	0	0	0	
収支 (A)-(B)	-22013	-22704	691	11023	10636	387	5138	-1485	6623	3010	5541	-2531	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同じように記載をしてください。

平成30年度 自主事業報告書

浅間台地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
サロン「水仙会」	高齢者の自立支援と独居高齢者の安否確認及び食事と交流の場と福祉保健に関する情報の提供	毎月第3水曜日12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ミニサロン「心の散歩道」	高齢者の自立支援と独居高齢者の安否確認及び趣味作りと交流の場と福祉保健に関する情報の提供	毎月第4水曜日(8月、12月を除く)10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て支援「親子であそぼ！」	子どもの健全な育成のための支援と親同士のネットワーク作りの場の提供。親子遊びや集団遊び、絵本の読み聞かせなど	毎月第1、2水曜日 年21回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て支援「フリースペースひだまり」	乳幼児をもつ親同士のネットワーク作りの場の提供	毎月第1、2水曜日 年21回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
脳いきいきトレーニング講座	認知症予防、音読、簡単な計算、漢字の書き取りと簡単な体操	毎月第2、4火曜日 年20回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ふみの会	独居高齢者への社会的交流とボランティアの育成。外出できない高齢者に手紙を送り、社会とのつながりを意識づける	毎月第4金曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
絵手紙教室	同じ趣味をもった仲間同士のネットワーク作り	毎月第4月曜日(1月、8月、12月を除く) 年9回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
うたの会	社会的交流、仲間作りの場(閉じこもり防止)。童謡・唱歌をみんなで歌う	毎月第1木曜日(5月、2月を除く)年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ちょこっと折り紙タイム	認知症予防。折り紙で簡単な作品をつくる。	毎月第2、4火曜日 年20回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ひだまりwithびすけっと	子どもの健全な育成のための支援と親同士のネットワーク作りの場の提供。会場は「おひさまプラザ」を使用	毎月第4水曜日(12月を除く) 年11回

平成30年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パソコンに親しむ会	講師の指導でパソコンを学び、参加者同士の交流を図る。	毎月第2、4土曜日(12月を除く) 年20回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
笑いヨガ	講師の指導で笑いヨガを学び、参加者同士の交流を図る	毎月第3月曜日(6月、9月、10月、1月、2月を除く)年7回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ごちそうさんサロン	高齢者同士で食事を作って食べる	毎月第2月曜日(1月、8月を除く) 年10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
味噌作り教室	講師の指導で味噌作りを行い栄養のバランスを考えて健康増	1回(2月10日)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
浅間台地域ケアプラザ祭り	ケアプラザの周知と小中学生による楽器の演奏や歌の披露。また地域の団体による出店など	1回(10月13日)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア交流会	ケアプラザで活動されているボランティア向けの講習会。またボランティア同士の交流会	1回(3月9日)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
放課後キャンパス	地域に住む小中学生の誰もが集える場。自由遊び	毎週木曜日 51回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
編み物教室	講師の指導により編み物を学び、参加者同士の交流を図る。	第1、3土曜日 年17回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
障がい者余暇支援事業「ヨガ教室」	講師の指導によりヨガを学び、参加者同士の交流を図る。	4回(7月26日、8月30日、12月6日、2月7日)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おひさまうたとも倶楽部	講師の伴奏で童謡・唱歌を歌い、参加者同士の交流を図る。	5回(5月1日、7月4日、10月4日、12月6日、2月7日)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
西区歴史ウォーキング	講師の指導で地域の歴史を学び、歩いてみる	2回(11月22日、11月29日)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
男性介護者の集い	毎回テーマを決めて講習を行い、介護経験のある男性同士の交流の場	3回(5月15日、9月11日、1月15日)

平成30年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休みスクール	小学生が対象。簡単な工作を作って参加者同士の交流を提供する。またケアプラザの周知をする	1回(7月31日)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
科学おもちゃを作ろう	小学生が対象。科学の原理を応用したおもちゃ作りを行い、交流の場を提供する。またケアプラザの周知をする	1回(3月21日)

平成30年度 自主事業収支報告書

浅間台地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者	自主事業決算額							
	②募集人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
サロン「水仙会」	高齢者	244936	地活	82756	162180	0	0	244936	0
	339名		包括						
			介護						
	500円		生活						
ミニサロン「心の散歩道」	高齢者	23206	地活	12406	10800	0	0	23206	0
	70名		包括						
			介護						
	200円		生活						
子育て支援「親子であそぼ！」	未入園児と保護者	81553	地活	70753	10800	0	0	81553	0
	330名		包括						
			介護						
	100円		生活						
子育て支援「フリースペースひだまり」	未入園児と保護者	0	地活	0	0	0	0	0	0
	45名		包括						
			介護						
	0円		生活						
脳いきいきトレーニング講座	地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	395名		包括						
			介護						
	0円		生活						
ふみの会	高齢者・地域住民	18413	地活	18413	0	0	0	18413	0
	75名		包括						
			介護						
	0円		生活						
絵手紙教室	地域住民	51495	地活	37695	13800	0	51495	0	0
	61名		包括						
			介護						
	300円		生活						
うたの会	地域住民	25361	地活	14861	10500	0	22270	3091	0
	125名		包括						
			介護						
	100円		生活						
ちよっこつと折り紙タイム	地域住民	571	地活	571	0	0	0	571	0
	233名		包括						
			介護						
	0円		生活						
ひだまりwithびすけつと	未入園児と保護者	36751	地活	36751	0	0	36751	0	0
	147名		包括						
			介護						
	0円		生活						
パソコンに親しむ会	地域住民	13349	地活	4149	9200	0	0	13349	0
	179名		包括						
			介護						
	100円		生活						
笑いヨガ	地域住民	15589	地活	9589	6000	0	15589	0	0
	27名		包括						
			介護						
	300円		生活						

平成30年度 自主事業収支報告書

ごちそうさんサロン	地域住民	83250	地活	8750	74500	0	0	83250	0
	149名		包括						
			介護						
	500円		生活						
味噌作り教室	地域住民	17829	地活	1629	16200	0	0	17829	0
	27名		包括						
			介護						
	540円		生活						
浅間台地域ケアプラザ 祭り	地域住民	117469	地活	0	15400	0	0	0	0
	500名		包括						
			介護						
			生活						
ボランティア交流会	ボランティア活動者	25495	地活	25495	0	0	2227	23268	0
	20名		包括						
			介護						
	0円		生活						
放課後キャンパス	小中学生	3887	地活	3887	0	0	0	3887	0
	20名		包括						
			介護						
	0円		生活						
編み物教室	地域住民	35632	地活	16432	19200	0	35632	0	0
	117名		包括						
			介護						
	200円		生活						
障がい者余暇支援事業 「ヨガ教室」	障がい者	8908	地活	7708	1200	0	8908	0	0
	12名		包括						
			介護						
	100円		生活						
おひさまうたと倶楽部	地域住民	38975	地活	12575	26400	0	38975	0	0
	119名		包括						
			介護						
	300円		生活						
西区歴史ウォーキング	地域住民	11136	地活	10536	600	0	11136	0	0
	19名		包括						
			介護						
	100円(2回目のみ)		生活						
男性介護者のつどい	男性	6958	地活	6958	0	0	0	6958	0
	24名		包括						
			介護						
	0円		生活						
夏休みスクール	小中学生	1100	地活	100	1000	0	0	1100	0
	10名		包括						
			介護						
	100円		生活						
科学おもちゃをつくろう	小学生	0	地活	0	0	0	0	0	0
	12名		包括						
			介護						
	0円		生活						
			地活						
			包括						
			介護						
			生活						

事業ごとに別紙に記載してください。